

2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年5月9日

上場会社名 株式会社デイトナ 上場取引所 東
コード番号 7228 URL https://corporate.daytona.co.jp
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 織田 哲司
問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 杉村 靖彦 (TEL) 0538(84)2200
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,979	△6.1	243	△29.0	245	△18.8	173	△16.3
2023年12月期第1四半期	3,172	3.7	343	△8.2	302	△23.9	206	△26.0

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 191百万円(△9.5%) 2023年12月期第1四半期 211百万円(△25.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	73.08	69.93
2023年12月期第1四半期	87.57	83.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	10,356	7,561	72.1
2023年12月期	10,331	7,656	73.2

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 7,466百万円 2023年12月期 7,563百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	121.00	121.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	129.00	129.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,647	△1.4	694	△22.1	700	△19.4	487	△16.4	205.69
通期	14,413	3.2	1,772	4.4	1,784	2.0	1,214	2.8	512.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社(社名) Daytona Motorcycles Philippines Inc. 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	3,604,600株	2023年12月期	3,604,600株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	1,235,970株	2023年12月期	1,235,970株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	2,368,630株	2023年12月期1Q	2,362,640株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する根拠のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、経済活動の正常化が進む中で、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要の増加等を背景に回復基調をもって推移いたしました。一方で、原材料価格の高騰、エネルギー価格の高止まり等に伴う物価上昇が続く、個人消費の低迷が懸念されております。さらに、世界的な金融引き締めやウクライナ情勢、中東情勢の緊迫化など、国内外で不安定な状況が続いております。

二輪車業界では、本格的シーズンインを前に東京、大阪、名古屋においてモーターサイクルショーが開催され、各車両メーカーの新車展示や部品用品メーカーの多数出展もあり、会場は活況を呈しておりました。

このような状況のもと、当社グループでは中期経営方針として「変革と成長」を掲げ、支持率No.1ブランドの獲得に向けて、主に新商品開発及び既存品のリニューアル開発に注力してまいりました。

販売面では大口取引先における在庫調整や物価高騰に伴う趣味嗜好性への消費抑制が顕著となり、高価格帯商品の売れ行き鈍化が懸念される状況となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は29億79百万円（前年同四半期比6.1%減）、営業利益は2億43百万円（前年同四半期比29.0%減）、経常利益は2億45百万円（前年同四半期比18.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億73百万円（前年同四半期比16.3%減）となりました。

[国内拠点卸売事業]

国内拠点卸売事業は、ツーリング用品やライディングウェア、ならびに新型車や人気車のカスタマイズ商品の販売が引き続き好調に推移しているものの、流通市場における在庫調整や高価格帯商品の売れ行き鈍化、さらには、為替相場の円安の進行による仕入れコストの増加なども重なり、売上・利益共に前年同四半期を下回る状況となりました。

この結果、売上高は19億84百万円（前年同四半期比15.3%減）、セグメント利益は78百万円（前年同四半期比67.0%減）となりました。

[アジア拠点卸売事業]

アジア拠点卸売事業におけるインドネシア子会社では国内の新車販売台数の回復傾向もみられるなか、販売チャネルの拡大、商品販売網の整備や主要商品の認知も進み、見込みを大きく超える好調な販売が続きました。

今年2月に設立したフィリピン子会社（DAYTONA Motorcycles Philippines）は、輸入ライセンスの取得、その後の売上計上までは数か月を要する見通しのため、稼働開始に向け、人材確保、マーケティング活動等の準備を進めております。

この結果、売上高は3億97百万円（前年同四半期比82.8%増）、セグメント利益は1億15百万円（前年同四半期比103.5%増）となりました。

[小売事業]

小売事業においては、アフターコロナにおける社会・経済活動の正常化により消費活動の選択肢が増え、バイクに向かっていた需要の分散化が見られたこと、ならびに消費者の購買方法の変化等により、来店客数が前年比で僅かに減少し、また買上率、買上点数は来店客数以上に減少いたしました。

この結果、売上高は5億27百万円（前年同四半期比4.6%減）、セグメント利益は20百万円（前年同四半期比21.3%減）となりました。

[その他]

その他事業の太陽光発電事業では、当四半期は曇天や雨天の日が多く、売上高は前年同四半期を僅かに下回りましたが、費用減少等により利益は前年同四半期並みに推移いたしました。

リユースWEB事業では、中古部品販売は順調に推移し売上高は前年同四半期を上回り、利益は賃貸倉庫のスペース拡張や人材投資による経費増加があったものの、その他費用の抑制が寄与したことにより前年同四半期に比して増益となりました。

この結果、その他事業全体の売上高は91百万円（前年同四半期比4.5%増）、セグメント利益は12百万円（前

年同四半期比31.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ0.8%減少し、77億60百万円となりました。これは、棚卸資産が4億16百万円増加しましたが、現金及び預金が2億97百万円、受取手形及び売掛金が2億52百万円減少したことなどによります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3.6%増加し、25億95百万円となりました。これは、有形固定資産が94百万円増加したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ24百万円増加し、103億56百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ7.1%増加し、24億53百万円となりました。これは、買掛金が2億25百万円増加したことなどによります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ11.0%減少し、3億41百万円となりました。これは、長期借入金が41百万円減少したことなどによります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億20百万円増加し、27億94百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1.2%減少し、75億61百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日付の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想については現時点での変更はありません。

当社グループにおいては、当第1四半期は「1. (1) 経営成績に関する説明」に記載のとおり、国内拠点卸売事業や小売事業は、前年同四半期に対して減収減益となったものの、小売事業においてはほぼ想定範囲内の推移となり、またアジア拠点卸売事業においては、予想を大きく上回る販売が続いております。

また前年同四半期に対して減少幅の大きい国内拠点卸売事業では4月に入り在庫調整の大きかった取引先の受注も徐々に回復感が出ております。

なお、現段階において、円安、国内経済、ユーザーの消費動向、天候など環境変化の不確実な要素も多く先行きが見通しにくい状況ですので、今後の状況変化により、業績への大きな影響が推測される場合には業績予想を修正してお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,725,428	1,427,893
受取手形及び売掛金	1,602,659	1,350,290
棚卸資産	4,040,400	4,456,423
その他	463,594	531,426
貸倒引当金	△5,951	△5,863
流動資産合計	7,826,131	7,760,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	469,788	460,095
土地	864,649	978,503
その他(純額)	367,041	356,915
有形固定資産合計	1,701,478	1,795,514
無形固定資産		
のれん	260,215	243,951
その他	109,051	109,720
無形固定資産合計	369,266	353,672
投資その他の資産		
その他	438,282	450,254
貸倒引当金	△3,445	△3,445
投資その他の資産合計	434,836	446,809
固定資産合計	2,505,582	2,595,996
資産合計	10,331,713	10,356,167
負債の部		
流動負債		
買掛金	398,945	624,269
短期借入金	750,000	860,000
1年内返済予定の長期借入金	226,919	209,840
未払法人税等	245,344	131,093
賞与引当金	79,542	110,965
株主優待引当金	25,581	13,790
その他	564,884	503,368
流動負債合計	2,291,218	2,453,328
固定負債		
長期借入金	350,027	308,487
退職給付に係る負債	2,118	2,675
その他	31,619	30,500
固定負債合計	383,764	341,662
負債合計	2,674,982	2,794,991

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,456	412,456
資本剰余金	527,073	527,073
利益剰余金	7,259,626	7,146,130
自己株式	△616,986	△616,986
株主資本合計	7,582,170	7,468,674
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△18,894	△1,723
その他の包括利益累計額合計	△18,894	△1,723
新株予約権	73,956	73,956
非支配株主持分	19,498	20,268
純資産合計	7,656,731	7,561,175
負債純資産合計	10,331,713	10,356,167

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	3,172,875	2,979,379
売上原価	1,912,425	1,807,575
売上総利益	1,260,449	1,171,803
販売費及び一般管理費	917,265	928,255
営業利益	343,184	243,547
営業外収益		
受取手数料	2,606	2,274
試作品等売却代	3,100	1,819
その他	4,170	2,770
営業外収益合計	9,877	6,865
営業外費用		
支払利息	2,356	1,885
デリバティブ評価損	45,905	577
為替差損	1,299	2,223
その他	845	42
営業外費用合計	50,407	4,728
経常利益	302,654	245,684
特別利益		
固定資産売却益	1,309	832
特別利益合計	1,309	832
税金等調整前四半期純利益	303,964	246,517
法人税、住民税及び事業税	119,890	85,748
法人税等調整額	△23,577	△13,035
法人税等合計	96,313	72,713
四半期純利益	207,651	173,804
非支配株主に帰属する四半期純利益	732	696
親会社株主に帰属する四半期純利益	206,918	173,108

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	207,651	173,804
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	3,354	17,244
その他の包括利益合計	3,354	17,244
四半期包括利益	211,005	191,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	210,258	190,279
非支配株主に係る四半期包括利益	747	769

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠 点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	2,314,993	217,611	553,082	3,085,687	87,187	3,172,875	—	3,172,875
外部顧客への売上高	2,314,993	217,611	553,082	3,085,687	87,187	3,172,875	—	3,172,875
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28,571	—	208	28,780	—	28,780	△28,780	—
計	2,343,565	217,611	553,291	3,114,467	87,187	3,201,655	△28,780	3,172,875
セグメント利益	238,269	56,721	26,470	321,460	9,615	331,075	12,109	343,184

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

2. セグメント利益の調整額12,109千円には、セグメント間取引消去8,204千円、棚卸資産調整額3,801千円、固定資産調整額103千円等が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠 点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	1,962,729	397,768	527,800	2,888,297	91,081	2,979,379	—	2,979,379
外部顧客への売上高	1,962,729	397,768	527,800	2,888,297	91,081	2,979,379	—	2,979,379
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,003	—	—	22,003	—	22,003	△22,003	—
計	1,984,732	397,768	527,800	2,910,300	91,081	3,001,382	△22,003	2,979,379
セグメント利益	78,555	115,409	20,823	214,788	12,645	227,434	16,113	243,547

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

2. セグメント利益の調整額16,113千円には、セグメント間取引消去8,263千円、棚卸資産調整額7,714千円、固定資産調整額135千円等が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。